

としょかんだより 5 月号

高根台第二小学校図書館 令和7年5月2日

新しい学年がスタートして、1か月がたちました。休み時間の貸出しも始まり、図書館は毎日にごや
かです。本をかりる、読書をする、のんびり過ごす、図書館の使い方はさまざまです。図書館に来てたく
さんの本に触れ、本となかよしになってください。



としょかん 図書館のつかいかた

◆あいている時間・・・8時40分～14時25分 業間休み・昼休み・学級の図書の時間に利用できます。

◆かりられる数・・・ひとり3さつ ◆かりられる期間・・・1週間

【図書館の約束】

- ・きれいな手で、本を読みましょう。
- ・かりた本は、本を入れるためのてさげぶくろに入れましょう。
- ・読んだ本は、かならず自分でもあった場所にもどしましょう。
- ・かりた本はじっくり読んで、つぎの日から期限までにかえしましょう。
- ・図書館では静かに過ごしましょう。



としょかん

図書館のしつもん



Qはしつもん Aはこたえ

Q.ほかの人がかりている本をよみたいときは…。

A.『よやく』をすると、本がもどったら早くかりることができます。

Q.本がこわれてしまいました。どうしよう。

A.自分でなおさず、図書館へ持って来てください。本を修理するためのどうぐを使ってなおします。

Q.本をもどす場所がわからなくなりました。

A.そんな時は本のラベルを見てみましょう。ラベルの色や分類番号をてがかりに、もどす場所をさがしてください。わからない時は、先生や司書にきいてください。

『図書室』と『図書館』、どちらがうの?

『図書室』は、本が集めてある“部屋”をさします。『図書館』は本が集めてあって、かしだしや保管ができるように整理されています。かしだしをする人と本をかりて読む人がいて、調べものや質問をすることもできる場所です。学校では本が置いてあるだけではなくみなさんが集まって本を楽しんだり読書や学習に利用するので、その役割もふくめて『図書館』とよびます。